

オンライン面接実施にあたってのお願い

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインを活用した各種取組がなされているところです。昨年、山口県内の新規学卒者に係る採用選考においても、オンラインによる面接が実施されましたが、新たな取組ということもあり、各校から様々な意見、要望が寄せられました（別紙参照）。

令和5年3月新規高卒予定者の採用選考につきましては、面接機会の限られている高校生が、落ち着いた環境下で面接を受けることができるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を十分に講じた上で、対面での面接実施について、御理解・御協力をお願いいたします。

面接の実施方法については、可能な限り、以下の1から3の順で御検討いただきますようお願いいたします。また、いずれの実施方法においても、学校と十分に協議を行った上で、御判断いただきますようお願いいたします。

1. 原則、対面での面接をお願いいたします。
(本社が遠方であっても、山口県内に支社等がある場合には、そちらを会場とした対面での実施を御検討願います。)



2. やむを得ずオンラインで実施する場合には、学校で使用できるオンライン面接会場や通信機器には限りがあることから、可能な限り、企業側で面接会場や機器を御用意いただきますようお願いいたします。
なお、企業側でオンライン面接会場及び機器を御用意いただく場合にも、当日使用するWeb会議ツールを事前に学校へお知らせください。



3. 上記1及び2による対応が難しい場合には、学校や生徒の個別事情に配慮して面接日を複数設定するなど、学校と十分に事前調整を行った上で、最大限柔軟な御対応をお願いいたします。
学校との調整にあたっては、通信環境が不安定になるなど、学校ごとに環境が異なることや、学校の面接会場の確保や教員の対応が難しい場合もあるため、早めの確認をお願いいたします。
また、生徒の通信料などの経済的な負担の観点などから、自宅以外での実施としていただくとともに、面接当日の流れやトラブル時の対応についても、事前に打ち合わせをお願いいたします。

学校を会場としてオンライン面接を実施した学校からの意見・要望

- できる限り、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じた上で、対面での面接を実施していただきたい。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、オンライン面接を行う場合は、学校を会場とせず、企業側で面接会場等を設け、公平な採用選考を実施していただきたい。

- 生徒が安心して面接に臨むことができる環境を確保してほしい。
 - ・オンライン面接では、自分の力が発揮できないのではないかと、オンライン面接に対する生徒の不安感が大きい。
 - ・通信トラブルが起きた場合、合否に影響するのではないかと、オンライン面接に対する生徒の不安感が大きい。
 - ・他学年の教育活動等で発生する様々な音が、面接中の生徒に動揺を与えてしまう。
- 就職試験の公平性を確保してほしい。
 - ・学校ごとのネットワーク環境に差があるため、トラブル等が発生した場合の公平性に疑問を感じる。
 - ・他生徒や他校生徒との受験日が異なると採用選考（面接時の質問内容、SPIの問題内容等）の公平性を保つことが困難である。
- 学校活動等への影響を理解してほしい。
 - ・インターネット回線は他業務等で使用しており、面接でも使用するとアクセスが集中して通信速度が遅くなる。
 - ・面接に利用できる端末台数や会場として使用できる教室数に限りがある。
 - ・企業によって使用するWeb会議ツール（アプリやソフトウェア）が異なるため、ICT担当及び進路担当教諭が、その都度、インストールやセットアップを行うことになり、該当教諭の業務に支障をきたす。